

## アジア政経学会 2004年度第3回常務理事会 議事録

1. 日 時 2004年7月3日(土) 15:00~17:00
2. 会 場 霞山会館9F さつきの間
3. 常務理事総数 24名
4. 出席者 10名(天児・石井・上原・加藤・国分・末廣・高原・中兼・毛里・若林)  
(+業務担当理事2名:金子・丸川)
5. 委任状提出者 10名(石原・絵所・小此木・加納・佐々木・田中恭・西村・古田・山影・渡辺)
6. 出席者合計 20名(出席者+委任状提出者)
7. 議 長 末廣理事長
8. 議 事

\*定刻に、末廣理事長が議長席に着き開会。まず総務担当理事より本日の出席者は20名(委任状による表決者を含む)にて、定足数12名以上を満たしているので、本常務理事会は有効に成立している旨の報告があった。

\*本理事会の議事録署名人として、高原明生氏、丸川知雄氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

\*2004年度第1回理事会(2004年1月24日)議事録を確認した。

### 検討事項

#### 1. 総務担当事務局からの報告

(1)丸川総務事務局担当理事より、以下の報告が行われた。

- ① 外務省への事業報告の準備が整い、7月5日に郵送にて提出の予定。
- ② 当学会より、地域研究コンソーシアムへのアンケート回答を行った。
- ③ 日本経済学会連合会の新評議員に当学会から加納常務理事および木曾順子理事の2名を推薦した。
- ④ 名簿作成状況については、作業を委託しているお茶の水学術事業会によると、7月1日時点で572通の返信があり、住所変更の入力を終えたとのこと。

(2)高原理事より、6月11日の日本学術会議太平洋学術研究連絡委員会・地域学研究基盤推進検討小委員会に出席した際の報告が行われた。

#### 2. 2004年度東日本大会、西日本大会の実施状況報告について

(1)国分東日本研究担当理事より、本年度東日本大会(5月29日、城西国際大学)について、参加者も100人を超え、無事に開催することができたとの報告が行われた。

(2)加藤西日本研究担当理事より、本年度西日本大会（6月26・27日、南山大学）についての報告が行われた。

3. 2004年度全国大会の準備状況について

国分理事より、本年度全国大会（10月30・31日、東北大学）の準備状況について、共通論題および分科会の内容に関する報告と、米倉実行委員長のもと、7月末日締切にて論文を募集中であることの報告があり、これをもとに討議が行われた。

4. 2005年度全国大会について

末廣理事長より、2005年度全国大会の開催校について、島根県立大学の学長および事務局長の許可が下りたことにより、無事同校にて開催できることになったとの報告が行われた。

5. 『アジア研究』の編集状況（編集担当理事）

金子編集担当理事より、『アジア研究』第50巻3号の編集状況について、現在初校が行われているところで、7月31日に発行予定であるとの報告が行われた。また、同理事による、投稿規定改定案についての提案をもとに、討議が行われた。

6. ニュースレターについて

若林広報担当理事より、ニュースレター第22号について、東日本大会および西日本大会への参加記を掲載予定であること、また執筆者は手配済みで、9月初めに発行予定であるとの報告が行われた。

7. アジア研究者データベースについて

末廣理事長より、現況報告が行われ、併せて今年度中に現代中国研究叢書のPDF化を行う予定であるとの報告が行われた。

8. アジア政経学会優秀論文賞について

選考委員長の上原理事より、規約に基づく審査のポイント、および審査対象論文についての報告と説明があり、これをもとに討議が行われた。

9月11日の常務理事会にて賞が決定される予定である。

9. 入・退会者について

以下の入会希望者9名、維持会員入会希望1社、復帰希望者1名、退会希望者2名（うち1名は逝去による）の仮承認が行われた。

<入会者> 9名

陳怡旻（京都大学大学院経済学研究科院生）  
鄭恩伊（東北大学大学院経済学研究科院生）  
権慈玉（一橋大学大学院社会学研究科院生）  
上田清之（中央大学大学院経済学研究科院生）  
山田（吉田）陽介（中国人民大学国際関係学院院生）  
石川耕三（東京大学大学院経済学研究科院生）  
藤森梓（同志社大学大学院経済学研究科院生）  
杉浦康之（慶應義塾大学大学院法学研究科院生）  
三澤真美恵（早稲田大学演劇研究センター客員研究助手）

<維持会員入会> 1社

溪水社 代表取締役木村逸司

<復帰> 1名

王健（東京大学大学院経済学研究科助手）

<退会者> 2名

小林幸男（京都学園大学法学部）逝去

鈴木滋（大阪経済大学経営学部）

## 10. その他

- (1)高原理事より、6月下旬、当学会の刊行物が郵便局から、学術刊行物として承認を受けたとの報告が行われた。
- (2)次回の常務理事会は、9月11日（土）開催予定である。

末廣理事長が午後5時、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成16年7月3日

財団法人アジア政経学会

議長

末廣 昭



議事録署名人

丸川知雄



議事録署名人

高原明生

